

令和7年度事業報告

1 事業の概要

令和7年度の事業実施にあたっては、第3次中長期計画及び令和7年度事業計画の実現に向け努力してまいりました。会員拡大と就業開拓の推進を基軸とし、令和6年度から組織の強化と活性化を目指し部会制を中心とした組織体制に改め事業展開を図ってまいりました。

少子高齢化による企業等の人手不足や人生100年時代を見据えた高齢者雇用の促進という社会情勢を背景に、シルバー事業を展開する好機であるものの、定年制延長が定着する中で会員拡大に至らず、また、最低賃金の上昇に伴う指定管理事業への影響、民間企業の撤退により、当センター事業の経営は依然として厳しい状況と言えます。

財務収支としては、事務費収入の減額、インボイス制度による消費税負担、最低賃金の引上げによる人件費、会館維持の委託料の上昇により、シルバー事業全体で収支が1,830万円程のマイナスとなりました。

会員数は、前年度比で男性会員22名減、女性会員11名増、総数11名減の697名となりました。特に、高齢や他就業による男性会員の退会が大きく影響したところです。年齢毎の会員構成は、75歳以上の会員が前年度より13名増加し、全体の58.5%を占める中、平均年齢は76.1歳となり、前年度比で0.3歳上昇し高齢化が更に進んでいます。高齢化は、就業にも影響しており、シルバー事業の代表である植栽、除草に就業する会員の減少により、受託件数減少の要因となっています。一方で、女性会員数は増えており、令和7年度末で第3次中長期計画の目標値200名を達成し、また、清掃業務をはじめ就業場所も拡大しているところです。女性委員会が定例的に会議を開催し、入会説明会への参加、PR活動や「女性会員のつどい」の開催をはじめ、女性会員情報紙「オリーブだより」の発行など情報発信に努め、女性会員の拡充に努めたところです。

市の事業については、自転車駐車場、6福社会館、北部公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部及び高齢者趣味の家の指定管理事業を適正に行ったほか、各駅放置自転車防止対策業務や植栽・除草作業などを行い、就業機会の確保を図るとともに、良質な市民サービスの向上に努めた結果、前年度を上回る実績となりましたが、指定管理事業において配分金単価を確保するため事務費収入が減額となりました。一方で、小中学校用務員の派遣業務が、新たに北部地域の6校の小中学校にも拡大されました。

民間の受注については、既存の就業場所の受託継続と新規就業先の確保に努め、物流センターでの新規就業を獲得することができました。一方、事業所の清掃など新規の受託があったものの、就業会員の確保ができない状況が生じているところです。また、植栽、除草、障子・襖張替等の一般家庭からの受託は減少しており、会員の高齢化が大きな要因といえます。なお、派遣事業は19件（昨年度9件）となり、事業が拡大しています。

独自事業として実施している学習教室・英語教室については、対象学年や教科の拡充を行い実施しました。市民農園については、昨今の農園人気により、ほぼ全区画が利用されました。

2 事業の実績

契約金額（新契約方式によるセンター業務委託料及び会員業務委託料を含む。）は、決算額で、354,765,998円（令和6年度決算358,963,450円）となり、当初予算額396,661,000円（令和6年度当初予算361,205,000円）に対し、41,895,002円の減額、前年度決算額に対しては、4,197,452円の減額になりました。

また、これ以外に派遣契約で就業し、千葉県シルバー人材センター連合会から賃金の支給を受けた会員が延べ431人おり、その賃金総額は対前年比10,670,183円増の26,396,288円となっています。

令和7年度事業実績（公共・民間別明細）

	契約金額(円)	構成割合(%)	受託延件数(件)	構成割合(%)
公 共	173,610,215	48.9	405	8.2
民 間	181,155,783	51.1	4,526	91.8
合 計	354,765,998	100.0	4,931	100.0

(1) 月別内訳表

月	受託延件数(件)	就業延人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
4月	344	5,754	24,631,951	1,077,207	2,536,061	28,245,219
5月	431	6,243	27,313,833	1,610,075	2,844,975	31,768,883
6月	491	6,378	28,151,766	1,844,236	3,016,072	33,012,074
7月	504	6,623	28,492,582	1,822,696	3,000,137	33,315,415
8月	385	5,781	24,893,143	1,173,752	2,620,481	28,687,376
9月	449	5,911	25,262,879	1,633,693	2,554,705	29,451,277
10月	495	6,650	28,713,880	1,958,111	3,035,641	33,707,632
11月	495	6,141	26,662,256	1,591,621	2,766,565	31,020,442
12月	399	5,805	24,353,898	1,287,260	2,695,226	28,336,384
1月	312	5,238	21,848,566	1,194,585	2,113,075	25,156,226
2月	333	5,125	21,268,859	1,216,058	2,210,815	24,695,732
3月	293	5,580	24,176,798	1,015,269	2,177,271	27,369,338
合 計	4,931	71,229	305,770,411	17,424,563	31,571,024	354,765,998

(2) 派遣事業

【千葉県シルバー人材センター連合会作成資料より】

受注件数	就業人員数		実 績 金 額		
	実人員	延人員	賃 金 等	派遣手数料等	計
件	人	人日	円	円	円
19	431	4,588	26,396,288	7,533,076	33,929,364

(3) 職群別実績

(公共事業)

(単位：円)

区 分	配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計
技 術 群	0	0	0	0
技 能 群	7,017,195	1,008,647	1,382,543	9,408,385
事務整理群	64,800	0	7,128	71,928
管 理 群	133,561,861	477,491	9,355,337	143,394,689
折衝外交群	0	0	0	0
一般作業群	16,540,952	1,792,773	2,401,488	20,735,213
サービス群	0	0	0	0
合 計	157,184,808	3,278,911	13,146,496	173,610,215

(民間事業)

(単位：円)

区 分	配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計
技 術 群	506,350	0	52,521	558,871
技 能 群	49,904,650	10,633,476	7,428,380	67,966,506
事務整理群	495,120	86,400	49,628	631,148
管 理 群	11,515,588	0	1,595,045	13,110,633
折衝外交群	1,033,442	0	113,219	1,145,641
一般作業群	81,529,591	3,211,917	8,792,637	93,534,145
サービス群	240,022	0	45,920	285,942
そ の 他	1,080	0	118	1,198
合 計	145,224,823	13,931,793	18,077,468	177,234,084

(独自事業)

(単位：円)

区 分	配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計
学 習 教 室	2,120,940	50,791	211,597	2,383,328
市 民 農 園	1,239,840	163,068	135,463	1,538,371
合 計	3,360,780	213,859	347,060	3,921,699

3 会員の状況・年齢構成

令和8年3月31日現在 (単位：人)

	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上	合 計
男 性	5	52	121	184	130	492
女 性	8	31	72	65	29	205
計	13	83	193	249	159	697

会員の最高年齢 男性 91歳

女性 88歳

会員の平均年齢 男性 76.8歳

女性 74.5歳

全体 76.1歳

4 会議等

(1) 総会

令和7年度定時総会 期日 令和7年6月22日(日)
場所 初石公民館

報告事項 報告第1号 令和6年度事業報告について
報告第2号 令和7年度事業計画及び予算について

議題 議案第1号 令和6年度決算について
議案第2号 公益社団法人流山市シルバー人材センター定款の一部改正について

会員数 709名
出席会員数 540名
(うち、当日出席者数 95名)
(うち、委任状、議決権行使 445名)

(2) 理事会

第1回 期日 令和7年4月7日(月)
議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
・改正認定法に係る定款の一部改正について
・令和7年度定時総会準備日程及び役割分担について

第2回 期日 令和7年5月19日(月)
議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
・3地区長の選任について
・カスタマーハラスメント方針について
・令和6年度事業報告について
・令和6年度決算及び監査報告について
・令和7年度定時総会議題について
・令和7年度定時総会準備日程及び役割分担について

第3回 期日 令和7年6月9日(月)
議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
・会員の資格喪失について
・公益社団法人流山市シルバー人材センター表彰規程及び表彰要綱の制定について
・令和7年度定時総会について

第4回 期日 令和7年7月7日(月)
議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
・令和7年度会費未納者について
・令和7年度地区懇談会について
・市民まつり行政関連ブースへの参加申込について

第5回 期日 令和7年8月12日(火)
議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
・女性委員会委員の承認について

- ・理事・監事候補者推薦委員会委員の承認について
 - ・就業アンケートの実施について
 - ・令和8年度予算要望について
- 第6回 期日 令和7年9月8日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・女性委員会委員・職群班長の選任について
 - ・指定管理者募集に対する応募について
 - ・長期就業異動対象者に関する事務要領について
- 第7回 期日 令和7年10月6日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・流山市民まつりの参加について
 - ・シルバーフェスタ in 流山について
- 第8回 期日 令和7年11月10日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・4地区班長の選任について
 - ・令和7年度事業計画の進捗状況と対応について
- 第9回 期日 令和7年12月8日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・就業アンケートの結果について
 - ・交通安全講習会の実施について
- 第10回 期日 令和8年1月13日（火）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・7地区班長の委嘱及び解嘱について
 - ・公益社団法人流山市シルバー人材センター嘱託職員及び臨時職員に関する規程の一部を改正する規程の制定について
 - ・令和8年度部会等の予定表について
 - ・配分金の改定について
- 第11回 期日 令和8年2月9日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・8地区班長の選任について
 - ・役員賠償責任保険の加入について
 - ・令和8年度事業計画について
 - ・令和8年度予算について
- 第12回 期日 令和8年3月9日（月）
- 議題・新入会員の承認及び退会会員の報告
- ・ふれあいの家事業、植栽作業に係る未収金の欠損について
 - ・2地区班長の選任について
 - ・新理事・監事候補者の選任について
 - ・重要な職員（事務局長）の任用について
 - ・令和8年度予算について

5 具体的事業実施内容

(1) 会員の拡充と資質の向上

ア 入会説明会の開催

毎月、シルバー人材センターと南流山センターで入会説明会を実施しました。また、臨時の入会説明会を7月24日森の倶楽部、8月21日北部公民館、10月16日野々下福社会館、11月13日平和台福社会館、3月12日向小金福社会館で開催しました。

参加者は、年間で男性113名、女性82名、合計195名（前年度207名）で、このうち入会した方は、男性42名、女性42名、合計84名（前年度96名）でした。

イ ホームページ、会報などでPR活動

ホームページによる情報発信に努めるとともに、3月に新聞折込により、会員募集を兼ねたシルバーのPR用チラシ3万枚を配付しました。また、会報「シルバーストリーム」を毎月15日に発行し理事会・委員会等の情報を積極的に会員に提供しました。

ウ 女性の就業開拓及び女性会員の情報交換会

女性会員の入会促進、就業開拓、技能向上および情報交換・交流を目的とし、女性委員会が活動しています。入会説明会への参加をはじめ、女性会員の相互理解の促進と情報交換の場として「女性会員のつどい&おしゃべり会」を次のとおり開催しました。また、女性委員会が中心となり、農園を借りてさつま芋の栽培から収穫、料理（10月21日「秋を楽しもう会」を実施）までを行う新たな試みに挑戦しました。

9月15日 ほっとプラザ下花輪においてオカリナコンサートと併せて実施

1月23日 流山市保健センターにおいて料理講習会と併せて実施

《女性委員会定例会》

実施期日 4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、8月14日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日、1月8日、2月12日、3月12日

エ 接遇力向上研修の実施

新規入会者を中心に外部講師を招いて接遇力向上研修を実施しました。

・2月3日（シルバー2階会議室）3回に分けて実施 延べ40名参加

オ 地区懇談会の実施について

10月から12月にかけて地区懇談会を各地区で実施しました。※（7）ア参照

カ シルバースタ in 流山 2026 の開催

市民へのPRと会員相互の連携強化のため、2年に1度開催するシルバースタを2月22日に流山市生涯学習センターで開催しました。今回で2回目となる同フェスタは、「健康と生きがい・スポーツを楽しもう」をテーマに、同センターの多目的ホール・ホワイエ・演習室・会議室で多彩なイベントを企画し、会員ボランティア40名と共にフェスタを盛り上げ、200名を超える集客がありました。

(2) 就業機会の確保・拡充

ア 就業場所の拡充

物流センターでの新規就業の獲得や派遣事業として新たに北部地域の6校の学校用務員業務の拡充ができました。

イ 地域に密着した新たな就業形態の協議

地域部会において協議しましたが、事業の担い手となる地区活動が弱体化する中で、新たな就業形態の創出に諸課題があり実施までにはいたりませんでした。

ウ 5 福社会館の指定管理事業の受託継続

令和7年度に指定管理事業期間の更新を迎えた5福社会館について、受託継続となりました。

エ 独自事業の協議

ふれあいの家事業について、地元自治会と自治会館を利用した事業展開を協議しましたが、自治会単独での事業推進となりました。したがって、当センターとしては、ふれあいの家事業については今年度の実施は困難となりました。

オ 実務講習会の開催

技術・技能の向上のため以下のとおり講習会を実施しました。

- ・刈払い機講習会 4月25日下花輪福社会館多目的広場 25名参加
- ・施設クリーンスタッフ講習会 8月28日シルバー2階会議室 15名参加
(千葉県シルバー人材センター連合会主催)

(3) 安全就業と適正就業の推進

ア 安全委員会及び安全就業指導員による事故現場検証、原因究明、事故防止の啓発
安全委員会を令和7年度は6回実施し、事故報告について内容を審査し、必要に応じて安全巡視を行い事故現場の検証、事故防止に向けた注意喚起を行いました。

イ 職群班長会議の実施による安全・適正就業の周知徹底

植栽グループ長会議、除草班長会議、自転車駐車場・放置自転車防止対策業務(2保管所含む)班長会議を実施し安全・適正に関する情報提供と共有化を図りました。

ウ 植栽、除草、運搬業務の会員の確保と負担軽減

入会説明会、会報、会員募集折込みチラシを利用し植栽、除草の就業希望者を募りました。運搬業務についても就業会員を新たに確保することができました。

エ 安全巡視及び器具類の定期安全点検の実施について

安全委員及び安全就業指導員による安全巡視を5回実施し、就業状況の視察と安全就業について助言指導を行いました。

《安全巡視実施日》 4月4日、6月6日、8月7日、10月3日、2月5日

当センターの保有する脚立、梯子、刈払い機等の器具、機器類の点検を5回実施し、修理、部品交換及び不良品の廃棄を行うなど使用の安全を確認しました。

《器具点検実施日》 6月7日、7月12日、9月6日、11月8日、2月7日

なお、令和7年度の就業に伴う事故は、前年度比6件減の6件でした。内訳は、財物賠償事故2件、傷害事故1件、自動車事故3件でした。

オ 安全用具購入補助事業の継続及び安全就業指導員による安全指導の徹底

安全就業の奨励のため、ヘルメット、安全帯、刈払い機用刈刃として石トバサーズ的安全用具購入補助事業を継続して実施しました。

安全就業指導員2名を選任し、安全委員会、安全巡視、器具点検に参加し助言・指導を行いました。また、全国シルバー人材センター事業協会主催の令和7年度安全就業指導員会議及び千葉県シルバー人材センター連合会主催の令和7年度安全・

適正就業推進員研修会に参加し、研修内容を安全委員会にフィードバックしました。

カ 安全標語、ヒヤリ・ハット体験談の募集

安全就業の啓発意識の高揚を目的に、安全標語募集やヒヤリ・ハット体験談募集の入選作、交通事故防止アピールを会報に掲載し安全に対する自覚の喚起に努めました。

・安全標語募集 15 人 44 点の応募 ・ヒヤリ・ハット体験談募集 5 人 5 点の応募

キ 交通安全講習会の実施

会報紙を通じて、季別に行われる交通安全運動の周知を図るとともに、1月27日に流山警察署交通課職員を講師に招き交通安全講習会を実施しました。

ク 熱中症対策のためのファン付ベスト購入支援制度

令和7年度にファン付ベストの購入支援制度を導入しました。42件の利用がありました。

ケ 安全就業意識の啓発

令和7年7月を「安全・適正就業強化月間」として、転落事故防止対策の徹底、除草石飛、配線切断事故防止等の徹底を図りました。また、安全就業指導員が、令和7年度安全就業指導員会議に参加し、安全委員会での研修内容の報告により安全就業意識の啓発を図りました。

コ 適正就業の推進

適正就業ガイドラインに基づく適正就業の徹底と就業状況の確認をするため、就業先を訪問しました。また、就業アンケートの内容を精査し今後の活動に生かします。

巡回日 7月11日：新川小学校、北部中学校、9月19日：平和台福社会館、名都借福社会館、11月19日：運河駅自転車駐車場受付・整理、江戸川台駅自転車駐車場受付・整理、1月16日：森の図書館、木の図書館

サ 長期就業者の把握及び就業情報説明会の開催

就業機会の確保を図るため、現行の就業に関する運用基準第5条第3号に基づき、同一職場に長期就業する会員65名（面談対象19名、意向調査確認36名）に対し、職場異動を通知し、公平な就業機会の確保に努めました。また、未就業者及び就業異動希望者を対象に就業情報説明会を下記のとおり開催しました。

就業情報説明会 9月2日、10月2日 延べ23名参加

就業希望者面談 10月21・27・28・29日、11月20・27・28日

シ 就業に関するアンケートの実施

会員の要望の把握や今後の事業展開の参考にするため「就業に関するアンケート」を令和7年9月に実施しました。今回のアンケートでは、新たに地区班制度や地区活動について質問項目を加えました。422名（昨年426名）の会員から回答をいただき、回収率は、62%（昨年63%）となりました。アンケート結果内容については、適正就業など諸課題協議の参考とします。

ス 適正就業ガイドラインの周知

会員の入会登録の際、適正就業ガイドラインの説明を行い周知を図りました。

(4) 地域社会との連携

ア ボランティア活動

流山花火大会、市民まつり及び流山ロードレース大会が行われたため、流山花火大会翌日清掃（21名参加）、市民まつり会場駐輪場整理（18名参加）や流山ロードレース大会走路誘導（30名参加）などボランティア活動を行いました。また、市民まつりに出展参加し、多くの市民の方々に向けてPR活動を行いました。

イ 福祉会館等における自主事業

福祉会館では、歌の広場、健康体操をはじめ、母と子の読み聞かせ講座など自主事業を展開しました。

(5) 独自事業の推進

会員の持つ知識、技能を生かし、就業機会の拡大と当センターのイメージアップに努めました。

・学習教室（国語・算数・数学・理科・英語）

教員経験のある会員等により、小学3年生～6年生を対象に国語と算数、また、中学1年生～3年生を対象に数学と理科を、基礎学力の習得に重点を置き丁寧な指導を行いました。また、海外経験豊かな会員により、歌やゲームでアルファベットの基本から単語や発音、会話表現を教える英語教室を行いました。

・市民農園

貸農園のブームも反映し、各農園の利用率は、ほぼ100%の状況にあります。

①名都借農園 55区画 ②大畔農園 56区画 ③駒木台農園 136区画

④西深井農園 31区画 ⑤こうのす台農園 85区画

(6) 普及啓発活動

ア 「会員のしおり」の改訂

規程等の改正に併せ「会員のしおり」を改訂し、入会説明会の際に配付しました。

イ 一般市民向けの広報紙の発行について

広報紙の改訂に向け協議し校正段階まで作業が終了しました。また、当センターの事業内容の紹介を兼ねた会員募集チラシを作成し、新聞折込により配付しました。

ウ 関係団体との連携

流山市社会福祉協議会、流山市老人クラブ連合会、流山商工会議所と日頃から連携・情報交換を行い交流を図りました。また、流山市社会福祉協議会と流山市老人クラブ連合会には、シルバーフェスタ in 流山 2026 にブースで参加していただきました。

(7) 組織体制の強化

ア 地区懇談会の開催

会員の連帯強化と組織運営の参画意識の向上を図るため、地区班長、女性委員会員が中心となり、会員が地区ごとに会して、当センターの現状と課題について協議する地区懇談会を開催しました。

第1・3地区	11月16日	北部公民館	31名参加
第2地区	10月19日	森の倶楽部	28名参加
第4地区	10月25日	江戸川台福祉会館	13名参加
第5・6地区	10月22日	東初石3丁目自治会館	22名参加

第7地区	10月24日	平和台福祉会館	26名参加
第8地区	11月14日	第2コミュニティーホーム	27名参加
第9地区	11月23日	南流山福祉会館	27名参加
第10地区	10月30日	名都借福祉会館	20名参加

イ トラブル発生時の連絡、情報共有

カスタマーハラスメントに対する基本方針を定めるとともにトラブルの発生時に対応するため連絡網の周知徹底を福祉会館等に図りました。

ウ 事務所移転の検討

市に対し事務所移転について要望書を提出するとともに早期の検討協議を申し入れました。

エ 事務局体制の確立

持続可能な事務局体制を確立するため、市に対し、補助金の確保、施設の整備、最低賃金の確保、事務所の移転、人的支援等について要望しました。

オ デジタル化の推進

事務所内に Wi-Fi を設置しました。

カ 会議・研修等への参加

全国シルバー人材センター事業協会主催の「派遣元責任者講習会」、東葛飾地区6市のシルバー人材センターが情報交換の場として行っている東葛SC会の会議・研修会に参加しました。また、役員が、女性役員意見交換会、関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会に参加しました。

キ 賛助会員の募集

今年度から、賛助会員として京和ガス株式会社、京和住設株式会社及び個人が加入していただきました。

ク 緊急時対応マニュアルの作成

就業場所の意見を取り入れながら、指定管理施設における各種マニュアルを随時改訂しました。また、各施設において消防訓練を実施しました。

(8) 労働者派遣事業の推進

適正就業を推進し就業機会を確保するため、派遣事業の推進に努めるとともに、法の適正な運用確保を図り、労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分を適正に見極めるよう努めました。なお、令和6年度から始まった学校用務員業務が新たに6校加わりました。

(9) 計画の進捗状況の検証

令和7年度から始まった「流山市シルバー人材センター第3次中長期計画」の達成目標値について、四半期ごとの達成状況を理事会に報告しました。

(10) 理事・監事の交代について

令和8年6月21日開催の総会で理事・監事の改選があるため、理事監事候補者推薦委員会の答申を受け候補者について理事会の承認を受けました。

6 指定管理事業の運営

令和7年度は、6福祉会館（西深井、南、下花輪、平和台、南流山、名都借）、北部

公民館、高齢者福祉センター森の倶楽部及び高齢者趣味の家、市内6駅の自転車駐車場の9施設の指定管理者業務を受託し、各施設の管理運営を行いました。

管理運営にあたっては、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、高齢者の経験、能力等の活用により、地域住民に広くサービスを提供し、福祉会館については、地域福祉の向上、健康及び生きがい推進を、また、北部公民館については、活力ある地域社会づくりに寄与、貢献していくことを基本に魅力ある施設として、地域の教育、文化、福祉の交流拠点づくりに努めました。森の倶楽部については、高齢者の憩いの場として、浴場をはじめ各施設を気持ちよく利用していただくために会員一丸となって、高齢者福祉の向上に努めました。

また、自転車駐車場の管理については、定期利用券販売業務において、メールや往復はがきの申込による抽選方法を採用するなど、利用者の利便性と安全性を考慮し業務を行いました。

なお、令和7年度の指定管理事業の運営にあたっては、最低賃金、光熱水費や諸物価の高騰に著しいものがあり、厳しい収支となりました。

各施設の利用状況等は別紙のとおりです。